

会 議 録

会議名		令和7年度 第1回横山地区まちづくり会議		
事務局 (担当課)		中央区役所 中央6地区まちづくりセンター 電話042-707-7049 (直通)		
開催日時		令和7年5月19日 (月) 19時30分～20時40分		
開催場所		横山公民館 1階 コミュニティ室		
出席者	委員	16人 (別紙のとおり)		
	その他	3人 (中央区長、中央区副区長、中央区役所地域振興課長)		
	事務局	3人 (中央6地区まちづくりセンター所長ほか2人)		
公開の可否		■可 □不可 □一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第		1 開 会		
		2 区長あいさつ		
		3 委員自己紹介		
		4 役員の選出		
		5 会長あいさつ		
		6 相模原市中央区区民会議委員の推薦について		
		7 議 題		
		(1) まちづくり会議について		
		・令和7年度のまちづくり会議の会則、概要、会議日程		
		(2) まちづくり会議の検討課題について		
		・令和6年度の振り返り、令和7年度 of 取組		
		～自転車利用に関する講習や講義～		
		(3) その他		
		・令和7年度地域活性化事業交付金の募集		
		・LINE公式アカウントについて		
		・中央区の歴史(9地区定点観測記録)の観測地点の選定		
		8 閉 会		

議 事 録

主な内容は次のとおり。(○は委員の発言、●は事務局の発言)

1 開 会

吉田会長が開会

2 区長あいさつ

高野中央区長のあいさつの後、中央区役所の職員を紹介した。

3 委員自己紹介

令和7年度横山地区まちづくり会議委員による自己紹介を行った。

4 役員の選出

横山地区まちづくり会議会則第6条の規定に基づき、次のとおり役員が選出され、承認された。

- ・会 長 吉田 貴亮（横山地区自治会連合会 会長）
- ・副会長 高橋 年廣（横山地区社会福祉協議会 会長）
- ・副会長 長谷川 哲雄（横山公民館 館長）

5 会長あいさつ

吉田会長からあいさつをした。

6 相模原市中央区区民会議委員の推薦について

当まちづくり会議から選出していた横山公民館長の変更に伴い、残任期間は吉田貴亮会長を選出することで、承認された。

7 議 題

(1) まちづくり会議について

・令和7年度のまちづくり会議の会則、概要、会議日程

事務局から、横山地区まちづくり会議会則、まちづくり会議の概要、令和7年度の会議日程について資料に基づき説明された。主な内容は次のとおり。

<主な内容>

- ・横山地区まちづくり会議会則は、会議の役割や目的等が定められている。
- ・相模原市のまちづくり会議の概要に関する資料は、ご一読いただきたい。
- ・横山地区まちづくり会議の開催日程は、例年どおり6回を予定し、開催通知は郵送またはLINEで発送される。欠席の際は予め事務局へ一報いただきたい。

<主な意見・質疑>

特になし。

(2) まちづくり会議の検討課題について

・令和6年度の振り返り、令和7年度の取組～自転車利用に関する講習や講義～

事務局より、昨年度のまちづくり会議の取組とこれからの取組に関するアンケートの結果が報告された。その後、吉田会長から令和7年度の取組の方向性が説明された。

<主な意見・質疑>

○引き続き今年度は、交通安全、特に自転車利用に関する取組の年と考え、地区まちづくりを考える懇談会は開催しない。委員自身が学び理解することと、地域に向けて安全啓発をできればと考えている。次回のまちづくり会議(6月30日(月)午後7時30分開始)では、市交通・地域安全課の職員を講師として招聘してまちづくり会議委員向けの自転車安全教室を行う。受講を通して、安全啓発を行う側としての知識・理解を深める場としていただきたい。

○昨年度の地区まちづくりを考える懇談会を踏まえ、自転車利用に関する情報を適宜提供していただきたいと思っている。県立相模原高校のスケアードストレイトの実施日は決定しているか。

⇒●県立相模原高校が実施有無を検討している。実施する日程が市へ報告された際には、横山地区まちづくり会議が見学することが可能か等の調整を行う予定でいる。

○安全・安心まちづくり推進協議会横山支部(以下、「安・安横山支部」と言う。)では、8月22日(金)午後1時30分より横山公民館大会議室にて、神奈川県警が講師となる高齢者向けの自転車安全教室を受講する。この教室は、今後広報などを通して参加を呼び掛けるので、興味のある方は参加いただければと思う。

○昨年度、横山小ふれ愛ランドと安・安横山支部が同日開催したトラック交通安全教室、横山地域包括支援センターが主催した自転車安全教室は、ともに大変好評だったと感じている。子どもヘルールを教えていただくなど、引き続き皆様にご協力いただきたい。

<結果>

昨年度に引き続き今年度も「自転車利用に関する講習や講義」を地区課題のテーマとして、位置づけ取組んでいくこととされた。

(3) その他

・令和7年度地域活性化事業交付金の募集について

事務局から、交付金制度の説明と中央区独自で作成したチラシの紹介を行った。
また、杉田委員より検討中の事業概要について説明がされた。

<主な意見・質疑>

○地域包括支援センターの地域づくり部会において、コロナ禍に課題とされた医療従事者訪問時の駐車場確保のために、地区内約70箇所にKizunaパーキングが設置されている。今後さらに、高齢者や障がい者が安心して外出できる地域づくり環境を目指し、既存のKizunaパーキングの看板やスポットなどを活用した様々な取組を検討している。横山地区まちづくり会議の応援をいただけたら幸いであり、事業実施に向けてはこれからも説明をさせていただく。

○昨年度検討経過のあった、横山小学校の登校班集合場所に関する取組の現状は。

⇒○登校班看板設置の重要性・必要性を考えつつも、劣化時や飛散時の対応に關していただいた意見を踏まえ素材選定等に慎重に取組んでいる。杉田委員の事業とは、優先順位をつけることになるのか。また、合同実施は可能か。

⇒○地区の予算額の上限に準じる。どのような取組も、単年度ではなく3年間の前提として検討いただきたい。趣旨が違ふ取組と感ずるため合同実施ではない。

⇒○また役員と横山小学校PTAとは、情報交換できる場ができたらいい。

○令和4年度に実施した黄色いタオル安否確認事業について、今年度軽微な更新も取組めたら良いと思っている。

・LINE公式アカウントについて

事務局から、資料に基づき説明された。横山地区まちづくり会議公式LINEでは、開催通知の受信や事務局との連絡を取ることができるため、出席委員に対して、その場で友だち追加が依頼された。

<主な意見・質疑>

特になし。

・中央区の歴史(9地区定点観測記録)の観測地点の選定について

事務局から、資料に基づき説明された。横山地区は、アンケート用紙を6月30日までに中央6地区まちづくりセンターへ提出いただき、観測地点を選定することとされた。

<主な意見・質疑>

○定点観測はきちんと５年、１０年と続けられるのか。撮影方法は、地域の協力を得る方法になるのか。横山地区の観測地点は次回のまちづくり会議で意見交換を行うことも考えている。地区の特性上、横山側と下九沢側からそれぞれ１か所を選定する考え方もある。

⇒●撮影方法は、中央区役所区政策課職員が撮影する。具体的な撮影の方法やサイズ、機材等はこれから検討される。

８ 閉 会

長谷川副会長が閉会

以 上

令和7年度 第1回横山地区まちづくり会議 委員出欠席名簿

令和7年5月19日開催

	所 属 団 体 等		氏 名	備考	出欠席
1	横山地区自治会連合会／自主防災隊	会長／隊長	よしだ たかあき 吉田 貴亮	会長	○
2	横山地区自治会連合会	副会長	さかもと とし み 坂元 俊美		○
3	横山地区社会福祉協議会	会長	たかはし としひろ 高橋 年廣	副会長	○
4	横山地区社会福祉協議会	理事	の は ら たけし 野原 武		○
5	横山地区連合自主防災隊	防災専門員	よしむら きみかず 吉村 公一		○
6	横山地区民生委員児童委員協議会	副会長	もり きんこ 森 きん子		○
7	横山公民館	館長	はせがわ てつお 長谷川 哲雄	副会長	○
8	相模原交通安全協会横山支部	支部長	かや ゆうじ 茅 祐司		○
9	横山小学校 P T A	副会長	いわさき ふ み 岩崎 文美		○
10	清新中学校 P T A	副会長	まえはら めぐみ 前原 恵美		欠席
11	横山地区青少年健全育成協議会	会長	きたがわ はる え 北川 春恵		○
12	青少年指導委員	—	いけだ なおひと 池田 直仁		○
13	スポーツ推進委員	—	くさか えみこ 日下 恵美子		○
14	防犯指導員	—	いなもと のりお 稲元 則夫		○
15	健康づくり普及員	理事	うちだ まさこ 内田 雅子		○
16	保護司	—	やまいし みつお 山石 三男		欠席
17	横山こどもセンター	館長	いちのせ じゅん 一瀬 純		○
18	横山地域包括支援センター	センター長	すぎた くみこ 杉田 久美子		○